



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

### 既存資源の潜在力を高め 自立支援型のコンサルモデルの実践事例

菅野 剛 ( かの たけし )  
株式会社TAISHI 代表取締役



#### ○登録者情報

所在地

北海道札幌市

略歴

## ■ 略歴

1995年より5年間台湾在住。日系商社にて日本向け貿易業務から大広台湾ランチを経て、JTBグループの広告会社へ入社。帰国後、北海道にてJTBグループ広告会社勤務。2004年よりJTB北海道営業本部を経て、2006年4月の分社後JTB北海道・市場開発室プロジェクトディレクターに就任。現在、株式会社TAISHI代表取締役として、食と観光による地域活性化事業を推進しています。

## ■ 主な事業実績

### ◆ 2012年度

- ・「中心市街地活性化の取組に対する診断・助言等支援事業」(経済産業省、(株)檜山地域振興公社)
- ・「日本一のもち米を活用した観光ブランディング推進調査事業」(風連商工会)
- ・「沖縄県初・産業回遊型観光開発とコースマーケティング型特産品開発」(西原町商工会)

### ◆ 2013年度

- ・「ロングトレイルを活用した観光プラットフォームモデル創出事業」(観光庁・中標津町)
- ・「開拓100年史から新たな歩みを考える・酪農文化の継承事業」(文化庁・中標津町)
- ・「道内空港を活用した道産品輸出等トライアル事業」(北海道)
- ・中心市街地活性化商業等活性化支援業務(みずほ総合研究所株式会社・江差町)
- ・地域連携「絆」・魅力創造「彩」・天塩川賑わい創出プロジェクト「情報伝達「伝」事業」におけるSNSプロモーション企画運営(上川振興局・名寄市)
- ・緑の分権改革調査事業(総務省・株式会社JTB総合研究所)
- ・都市農村共生対流総合対策交付金事業(農水省・なかしべつグリーン・ツーリズム推進協議会)

### ◆ 2014年度

- ・中小企業販売力強化支援モデル事業(中小企業庁・(株)FUJI)
- ・フードチェーン食育推進事業(農水省・別海町)
- ・「にぎわい！今金」コミュニティビジネス創出による雇用拡大プロジェクト(全国商工会連合会・今金町)
- ・都市農村共生対流総合対策交付金事業(農水省・一般社団法人なかしべつ観光協会)
- ・ロングトレイルを活用した観光プラットフォームモデル創出事業(観光庁・中標津町)
- ・沖縄県初！闘牛文化リマスタープロジェクト(全国商工会連合会・うるま市商工会)

### ◆ 2015年度

- ・地公体連携型広域展示販売・商談会事業(全国商工会連合会・一般社団法人なかしべつ観光協会)
- ・「共同販売拠点(アンテナショップ)による地域産品等の販路開拓支援事業」(全国商工会連合会・名寄商工会議所)
- ・「身近な観光農村いまかね」ブランド確立に向けた調査研究(全国商工会連合会・今金町)
- ・沖縄県初！闘牛文化リマスタープロジェクト(全国商工会連合会・うるま市商工会)
- ・観たり、食べたり、体験したり。いいよ八幡平！(全国商工会連合会・八幡平市)
- ・天空都市・松尾鉱山観光資源化プロジェクト(全国商工会連合会・八幡平市)

## ■ 人材登録・派遣制度・公職

- ・札幌商工会議所「ウエルカムステーション構想推進小委員会」委員(2006年度)
- ・札幌市「次世代エネルギーパーク構想策定委員会」委員(2007年度)
- ・北海道「接遇マニュアル編集委員会」委員(2009年度)
- ・経済産業省「中心市街地商業等活性化支援業務」派遣専門家(2011年度)
- ・地域総合整備財団「新・地域再生マネージャー事業」派遣専門家(2011年度)
- ・全国商工会連合会観光専門家

## 著書・論文等

共著：北海道再建への戦略―豊かな「ストック社会」に向けて(2007年4月)

## ○ 既存資源の潜在力を高め自立支援型のコンサルモデルの実践事例

### 取組の内容

2004年から2006年にかけて、来場者が低迷する札幌市円山動物園のV字回復に向けて、コンサルティングを展開しました。中でも、地元の小学生を対象に飼育員の知見と施設のポテンシャルを資源として、1泊2日を実施した、「円山ナイトキャンプ」は飼育員が自らの価値を実感する機会を創出しました。

大きくは、楽しみながら学ぶエンターテイメント型の教育事業をコンセプトとした企画実施によって飼育員と子供たちとの交流から、双方に気づきを与えるものです。

#### ■実践プロセス

- ①既存資源を再編集することで、プロジェクト内で相対的な価値を可視化、仮説を構築します。
- ②仮説の検証に向けて、実証事業を実施する事で、実態を把握します。
- ③実証データを元に、成長戦略を構築し、プロジェクト推進メンバーを核に事業規模の拡大を適切に図ります。
- ④計画・実行・検証・改善のサイクルを機能化し、人材の育成とサービスの開発・拡大・質的向上を図り、持続的な事業を展開し自立を促します。

このように、施設や地域人材の持つ潜在力をプロジェクトを通じた実体験によって、組織や地域の自立的成長を促すコンサルティングを展開してきました。

## 実績

札幌市円山動物園は、2005年度の入場者数が約50万人まで落ち込んでいた状況から、2010年度には約83万人まで回復しています。

## 工夫した点や苦勞した点

施設や地域の主体者へ外部部の評価を伝える上で、メディアや消費者の満足度を記事やデータで明確に実感してもらう為の全体設計に配慮しました。

## ひとことPR

現状、疲弊している地域や施設も、マーケットにおいて本来は経済的な自立をしていました。時代の変化に対応する為にも、マーケットニーズの変化を的確に捉え、既存資源の可能性を推進主体である施設の構成員や地域行政及び事業者が実感し、自信を付けることが第一段階では、もっとも重要な要素として捉え事業に着手しています。

## ○参考

### 取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1 地域経営改革		7 まちなか再生
○	2 地場産品発掘・ブランド化		8 若者自立支援
	3 少子化対策		9 安心・安全なまちづくり
	4 企業立地促進		10 環境保全
	5 定住促進		11 その他
○	6 観光振興・交流		

## 関連ホームページ

株式会社 TAISHI

<http://taishi-hkd.co.jp/>